

農林水産部

農林水産委員会

【所管事項関係資料】

（当初予算関係）

2月20日提出

目 次

- 1 高温に対する農作物等の技術対策について
[水田総合利用課・園芸振興課・畜産振興課] ---- 3
- 2 秋田林業大学校における林業トップランナー養成研修の取組状況について
[森林資源造成課] ---- 6
- 3 第50回全国育樹祭の開催について [森林環境保全課] ----- 8

1 高温に対する農作物等の技術対策について

水田総合利用課
園芸振興課
畜産振興課

令和5年産の農作物は、7月中旬の大雨や7月下旬以降の高温等により、収量及び品質が低下した。
今後、同様の気象条件下でも安定生産ができるよう、要因分析の結果や被害を軽減した事例等を基に技術対策をまとめ、生産現場への指導を徹底していく。

1 各作目の高温技術対策

(1) 水稲

ア 収量及び品質の低下要因

- 田植え後の低温に加え、6月下旬から7月上旬にかけては日照時間が少なく夜温が高かったことにより、分けつが抑制され、穂数が十分に確保されず収量が低下
- 7月下旬以降の高温による稲体の消耗や、出穂後の猛暑による白未熟粒の多発に加え、刈り遅れによる胴割粒等の発生により一等米比率が低下

イ 被害を軽減した栽培管理の事例

- 出穂期から登熟期における間断かん水や掛け流しにより高温障害を回避
- 用水を十分確保できないほ場において、溝切り跡への少量の通水により気化熱を利用して地温上昇を抑制
- 9月初めまでかん水期間を延長し登熟を促進
- 出穂後の積算気温を目安にしつつ、ほ場毎の黄化程度を確認し刈り取りを実施

ウ 技術対策

- 出穂期から登熟期における高温に対応した水管理（間断かん水や掛け流し等）の徹底と早期落水の防止
- ほ場毎の黄化程度をこまめに確認し早めに刈り取りを実施
- 高温登熟性の高い品種や作期の異なる品種の導入によるリスク分散
- 堆肥・土壌改良資材の投入や根域確保のための耕起（目標耕深15cm）など総合的な土づくり
- 穂数確保のための適期移植や適正な栽植密度の確保など基本技術の徹底

(2) 大豆

ア 収量及び品質の低下要因

- 7月中旬の大雨による浸水・冠水のほか、7月下旬以降の高温少雨の影響により、開花期から莢伸長期における莢数の減少や割れ莢の発生に加え、子実肥大期において成熟不良となり収量が低下
- カメムシによる被害粒が増加したほか、成熟の遅延や降雨により収穫作業が遅れたことから腐敗粒が多発するなど整粒率が低下

イ 被害を軽減した栽培管理の事例

- カットブレーカーや心土破碎機等による排水性の改善により生育量を確保
- 開花期から子実肥大期までの明きょへの通水や畝間かん水、地下かんがいシステムによる土壤水分のコントロールにより莢数を確保

ウ 技術対策

- 補助暗きょの施工などによる排水性の改善、有機質資材等の施用による土づくり
- 開花期以降の高温時において適正な土壤水分（畝間にひび割れが生じない程度）を維持するためのかん水管理（明きょへの通水や畝間かん水等）
- 適期の播種作業や発生予察情報に基づく病虫害防除の実施など基本技術の徹底

(3) 野菜

ア 収量及び品質の低下要因

- 7月下旬以降の高温少雨の影響により、ねぎが肥大不足となったほか、えだまめの中生から晩生品種において着莢数が減少し収量が低下

イ 技術対策

- 根傷みを助長する高温時の土寄せ作業の中止〔ねぎ〕
- 開花期以降の高温時において適正な土壤水分（畝間にひび割れが生じない程度）を維持するためのかん水管理（明きょへの通水や畝間かん水等）〔えだまめ〕
- 高温時に発生が多い害虫防除（アザミウマ、ハモグリバエ等）の徹底
- 土壤保水性を確保するための深耕や堆肥等有機物の施用、根傷みを防止するための排水対策など基本技術の徹底

(4) 果樹

ア 収量及び品質の低下要因

- りんごは、8月以降の高温少雨による落果、着色不良、小玉果の発生に加え、シンクイムシ類の産卵期間が延長したことによる果実の食入被害が増加

イ 技術対策

- 水分競合による小玉化を抑制するための草刈りの徹底
- 害虫発生の長期化に対応した防除の徹底

(5) 花き

ア 収量及び品質の低下要因

- りんどうやトルコギキョウは、花芽分化期の高温少雨により日焼け花や早期開花による品質低下が発生
- ダリアは、生育期間を通じて高温少雨の影響を受け、品質低下や枯死する株が多発

イ 技術対策

- 高温期の品質低下と株の枯死を防ぐため、早期定植と切り戻しの励行〔ダリア〕
- 日焼け花等の高温障害回避のため、寒冷紗等による遮光の実施
- 土壌保水性を確保するための深耕や堆肥等有機物の施用、根傷みを防止するための排水対策など基本技術の徹底

(6) 畜産

ア 暑熱被害の要因

- 高温や日照による畜舎内温度の上昇により、家畜のへい死や、増体量・乳量の低下が発生

イ 技術対策

- 畜舎の遮光や断熱材の設置などによる畜舎内の温度上昇の緩和
- 良質で消化の良い飼料や新鮮な水の常時給与などの徹底
- 換気扇・送風機の活用や散水・散霧による家畜の体表温度の低下

2 今後の対応

- 作況ニュース特別編「高温に対応した技術対策」を発行し、県ウェブサイト等で周知〔水稻・大豆〕
- 農作物異常気象対策指導班会議を開催し、関係機関に対して対策技術を周知するとともに、各地域で実施する研修会などを通じて農家への指導を徹底
- 異常気象予報が出される都度、技術対策情報をSNSや県ウェブサイト等で速やかに発信

2 秋田林業大学校における林業トップランナー養成研修の取組状況について

森林資源造成課

1 第8期生（令和4年4月入講）の就職動向

修了生11名全員について、県内の森林組合や林業会社への就職が決定した。

【内訳】

- ・ 森林組合 6名
- ・ 林業会社 5名

2 第10期生（令和6年4月入講）の選考状況

定員18名に対し、推薦及び一般選考（前期・後期）の合格者は11名となっている。

【内訳】

- ・ 推薦選考 合格者5名（申込者5名 高校卒業見込者5名）
- ・ 一般選考（前期・後期） 合格者6名（申込者6名 高校卒業見込者3名、高校既卒者3名）
- ・ 一般選考（追加） 選考日：令和6年3月12日（火）

3 今後のスケジュール

(1) 修了式（第8期生）

- ・ 日時 令和6年3月8日（金）10:30～11:30
- ・ 場所 森林学習交流館「プラザクリプトン」（秋田市河辺）

(2) 開講式（第10期生）

- ・ 日時 令和6年4月9日（火）10:30～11:30
- ・ 場所 森林学習交流館「プラザクリプトン」（秋田市河辺）

【参考】就職等の状況

(単位：人)

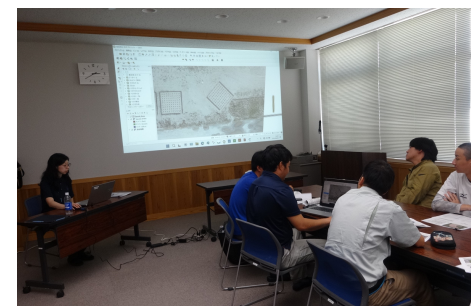
就職先等	第1期生	第2期生	第3期生	第4期生	第5期生	第6期生	第7期生	第8期生	合計
森林組合	5	6	7	6	4	6	7	6	47
林業会社	8	8	6	7	9	10	11	5	64
木材加工会社	4	3	—	2	2	—	—	—	11
住宅資材総合商社	1	—	—	—	—	—	—	—	1
木材流通会社	—	—	1	1	—	—	—	—	2
その他	—	—	1	—	—	—	—	—	1
計	18	17	15	16	15	16	18	11	126



〔令和5年度入講生（第9期生14名）〕



〔実習風景〕



〔講義風景〕

3 第50回全国育樹祭の開催について

森林環境保全課

1 全国育樹祭とは

- 全国育樹祭は、継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発するため、全国植樹祭を開催したことのある都道府県において、(公社)国土緑化推進機構との共催で毎年秋に行われている。
- 全国植樹祭において天皇皇后両陛下がお手植えされた樹木について、皇族殿下がお手入れを行うほか、お言葉や各種表彰、参加者による育樹活動等の行事が行われる。

2 第50回（令和9年秋季）全国育樹祭の秋田県開催

- 本県では、平成20年に第59回全国植樹祭を北秋田市（県立北欧の杜公園）で開催しており、令和9年で19年が経過することから、開催適期であると判断し、第50回大会の招致活動を行うことにした。
- 実現すれば、昭和53年に仙北市で第2回全国育樹祭を開催して以来、2回目の開催となる。

【開催状況】

開催年	昭和53年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年
回数	第2回	第45回	第46回	第47回	第48回	第49回	第50回
開催県	秋田県	大分県	茨城県	福井県	宮城県	和歌山県	秋田県
開催規模	4,500人	3,500人	2,000人	3,500人	3,500人	未定	未定
全国植樹祭開催年	昭和43年	平成12年	平成17年	平成21年	平成9年	平成23年	平成20年

3 今後のスケジュール

- 令和6年度 国土緑化推進機構へ開催申請（6月）、開催決定（8月）
- 令和7年度 実行委員会設立
- 令和8年度 プレイメント開催
- 令和9年度 全国育樹祭開催

【本県での全国植樹祭、全国育樹祭の開催状況】

第19回全国植樹祭（昭和43年）

- ・開催日 昭和43年 5月19日
- ・会場 仙北市（県民の森）
- ・お手植え樹種 秋田スギ



開催3日前に発生した十勝沖地震によってご出席が中止（皇居にてお手植え）



第2回全国育樹祭（昭和53年）

- ・開催日 昭和53年10月7日
- ・会場 仙北市（県民の森）
- ・お手植え木（秋田スギ）の枝打ち



お手入れのご様子



式典行事の様子

第59回全国植樹祭（平成20年）

- ・開催日 平成20年 6月15日
- ・会場 北秋田市（県立北欧の杜公園）
- ・お手植え樹種 秋田スギほか



お手植えのご様子



式典行事の様子



第50回全国育樹祭（令和9年）